

いまこそ新しい時代に向けた教育システムを構築しよう！

印刷会社の教育担当者を対象としました「デジタル化対応教育を考える会」も今回で第4回目を迎えることになりました。厳しい経済情勢の中、印刷業界でも様々な対応を迫られています。今回も例年通りPAGE会期中に開催することになりましたのでお知らせ申し上げます。

DTP化から始まった印刷のデジタル化は、IT（情報技術）革命の渦中で、第二の変革期を迎え、印刷環境は大きく変化しようとしています。POD、データベース、CMS、CTP、XML・PDF、自動化、ネットワーク、リモートブループ等々、いまや印刷はまったく新しい技術によって生み出されています。この技術を理解し運用するためには新しい知識体系が必要です。その広がりには従来のメディアの枠から飛び出し、電子メディアをも包含しなければなりません。しかし一方で、印刷メディアをより深く極める必要があり、デジタルかアナログかといった手法を越えて、印刷の品質、機能を評価し提案できる力量が要求されています。

このような新しい時代の印刷を支えるのは、「設備」ではなく、「人材」とその「教育」です。どのような人材と教育が必要かはその企業の生き方によって大きく変わってきます。経営にとって人的資源のニーズ分析、教育・訓練、評価のマネジメントシステムを持つことは何にもまして大きな武器であり、戦略を明確にすることです。ISO9001（2000年版）では、『製品品質に影響のある仕事をする人材に必要な力量を明確にし、その力量が持てるよう教育・訓練をなさい。そしてその有効性を評価しなさい。自らの活動の持つ意味と重要性を認識し、品質目標達成にどのように貢献できるかを認識させなさい』と要求しています。この要求を確実にするためには「職能資格制度」を導入、構築する必要があります。これからの人材育成のためのツール「ISO9001：2000」の活用と「職能資格制度」について皆さんとともに考えていきたいと思っております。教育担当及びISO担当の方々のご参加を心よりお待ち申し上げます。

【 テーマ および 講師 】

1. ISO9000（：2000）6.2項「人的資源」の要求項目と品質マニュアルの作り方
元・日立インターメディックス株式会社
品質管理統括部長 池田 正雄 氏
2. 印刷業における職能資格制度を考える
社団法人 日本印刷技術協会
専務理事 岩野 行雄 氏

- 【 期 日 】 2002年2月7日（木） 10：00～12：00
【 場 所 】 池袋・サンシャイン・文化会館 会議室
【 対象者 】 印刷関係企業教育担当者
【 定 員 】 40人（人数は定員に達し次第締め切らせていただきます）
【 参加費 】 無 料
【 問合せ・申込先 】 社団法人日本印刷技術協会・「第4回デジタル化対応教育を考える会」
東京都杉並区和田1-29-11 TEL 03-3384-3115 担当：横手

FAX 03-3384-3216

年 月 日

. FAX 03-3384-3216

社団法人日本印刷技術協会

「第4回デジタル化対応教育を考える会」係行き

PAGE2002

第4回デジタル化対応教育を考える会
参加申込書

2002年2月7日(木) 開催の「第4回デジタル化対応教育を考える会」に参加します。

会社名			
参加者		部署・役職	
参加者		部署・役職	
参加者		部署・役職	
住所	〒		
TEL		FAX	

*FAX 番号は必ずご記入下さい

.....

申込要領

1. FAXでお申し込み後、こちらより、FAXで参加証を送付させていただきます。
2. 当日は、受付にて参加証をご提示ください。
3. 定員に達し次第、締め切らせていただきますので、場合によりお断りすることもあります。
4. 講演の後、講師と参加者の方々による質疑応答と自由な意見交換をおこないます。

PAGE 2002 につきましては、ホームページをご覧ください。
<http://www.JAGAT.or.jp>